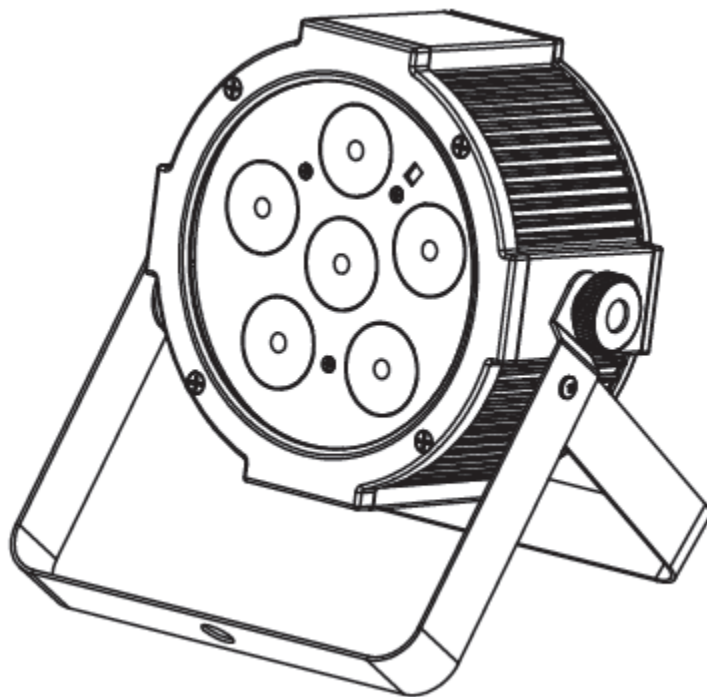




LITEPARH6

取扱説明書 Ver1.01



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
各部の名称	5
基本操作	6
動作モード	8
DMX チャート	11
IR6 赤外線リモコンによるコントロール	13
資料	14
メンテナンス	15
故障かな？と思ったら	15

はじめに

この度は NiTEC LiteParH6 をご購入いただき、誠にありがとうございます。LiteParH6 は、光源に 10W RGBAW+UV 高輝度 LED を 6 個使用した LED パーライト・ウォッシャーです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- 6x10W、RGBAW+UV 高輝度 LED 搭載
- 頑丈なアルミ・ダイキャスト・ボディ採用
- カラーミキシングとディマーは本体のプッシュボタンによりコントロール可能
- サウンド・アクティブモード、マスター／スレーブモード対応
- フリッカーフリー対応
- 電源コード連結が可能
- 標準トラスシステムへ取付け可能
- IR6 赤外線リモコン付属

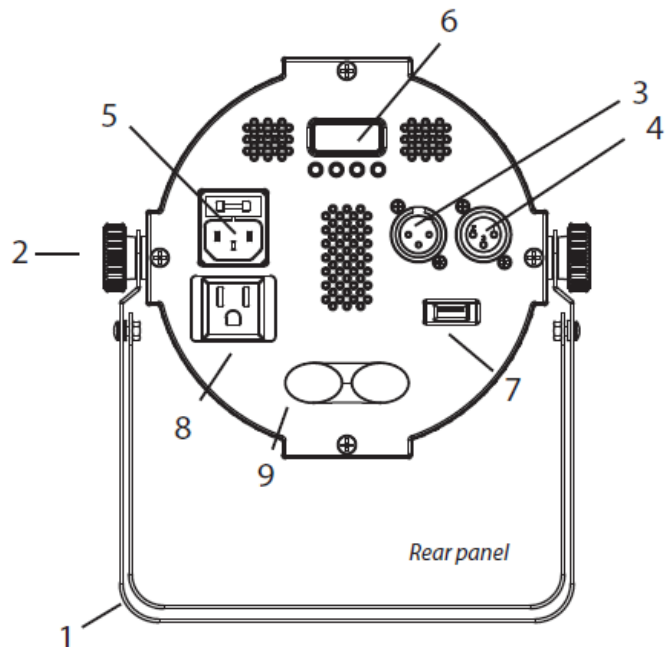
製品仕様

モデル	LiteParH6
LED	6x10W、RGBAW+UV 高輝度 LED
ビーム角度	23 度
フィールド角度	41 度
カラー	RGBAW+UV カラーミキシング
輝度	747 lux @ 2m
ストロボ	0-30 Hz
PWM 周波数オプション	600kHz フリッカーフリー対応
DMX チャンネル数	6/11 チャンネルモード
ディスプレイ	4 桁 LED ディスプレイ
電源	AC100V 50/60Hz。
消費電力	25W
電源連結	16 台まで対応
ボディ	アルミ・ダイキャスト
仕上げ	ブラック
保護構造	IP20
重量	1.6 kg
寸法	211 × 92 × 244 mm

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

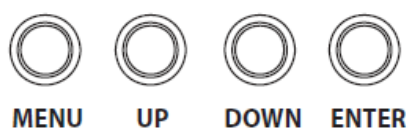
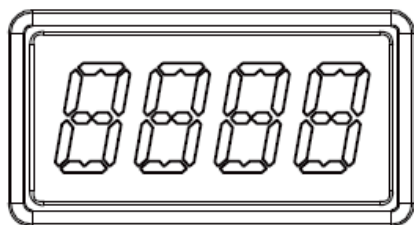
各部の名称



1. マウント・ブラケット
2. ロッキング・ノブ
3. DMX IN (3 ピン XLR)
1 = グランド、2 = DMX-、3 = DMX+
4. DMX OUT (3 ピン XLR)
1 = グランド、2 = DMX-、3 = DMX+
5. 電源入力コネクタ、ヒューズホルダー
6. コントロールパネル: ディスプレイ + 4 ボタン
7. USB コネクタ
8. 電源出力コネクタ (連結用)
9. 安全リング (安全ケーブル取付け用)

基本操作

ディスプレイ下にある4つのボタンで操作します。



MENU ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	ENTER ボタン
メニューの表示 前の画面に戻る	メニューリストを上 に移動 数値を増加	メニューリストを下 に移動 数値を減少	決定、保存、確認、 選択

【 ファンクションメニュー 】

1	DMX スタートアドレス	6CH→d1-d512 11CH→d1-d512	DMX スタートアドレスを選択
2	スタティックカラー	C→C1-C63	スタティックカラーを選択
3	オートプログラム	P→P1-P4	オートプログラムを選択
4	オートプログラム 速度	S→S1-S100	オートプログラムの速度を設定(遅いー速い)
5	サウンドアクティブ	Snd→Snd1 - Snd2	サウンドアクティブモードを選択
6	サウンド感度	SenS→u0-u100	サウンド感度を設定(低いー高い)
7	カラーミキシング	U→r0-r255	赤(0ー100%)
		U→g0-g255	緑(0ー100%)
		U→b0-b255	青(0ー100%)
		U→a0-a255	アンバー(0ー100%)
		U→w0-w255	白(0ー100%)
		U→p0-p255	UV(0ー100%)
8	ディマー	dIM→OFF	ディマーカーブ オフ
		→dIM1	ディマースピード(速い)

		→ dIM2	ディマースピード(中程度)
		→ dIM3	ディマースピード(遅い)
9	赤外線リモコン	SET→ON →OFF	赤外線リモコン、オン／オフ

動作モード

LiteParH6 には、以下の動作モードがあります。

オートモード	: 内蔵のプログラムで動作します。
スタティックカラーモード	: 63 種類のカラーマクロのうち 1 つを再生します。
サウンドアクティブモード	: 内蔵マイクで感知した音に反応して、本体のプログラムが動作します。
マニュアルカラーモード	: マニュアルでカラーミキシングを行います。
DMX モード	: DMX コントローラー等で灯体を制御するモードです。
マスター／スレーブモード	: 複数の灯体を使用する際、マスターユニットとした 1 台にスレーブユニットを同期させて動作させます。

【 オートモード 】

1. ディスプレイに「P・・」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「P1」から「P4」までの任意のプログラムを選択します。
3. 「ENTER」ボタンを押します。
4. ディスプレイに「S・・」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
5. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「S000」から「S100」までの任意のスピードを選択します。
6. 「ENTER」ボタンを押します。

【 スタティックカラーモード 】

1. ディスプレイに「C・・」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「C1」から「C63」を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 サウンドアクティブ・モード 】

1. ディスプレイに「Snd」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「Snd1」、または「Snd2」を選択します。
3. 「ENTER」ボタンを押します。
4. ディスプレイに「Sens」と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
5. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「u000」から「u100」までの任意のスピードを選択します。
6. 「ENTER」ボタンを押します。「ENTER」ボタンを押します。

【 マニュアルカラー・モード 】

1. ディスプレイに「U・・」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「r」「g」「b」「a」「w」「p」から設定する色を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。
5. 「UP」「DOWN」ボタンを押して、任意の色(000-255)を設定します。
6. 「ENTER」ボタンを押します。

【 ディマー・モード 】

1. ディスプレイに「dim」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「OFF」「dim1」「dim2」「dim3」からディマー速度を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 マスター／スレーブモード 】

複数の灯体を使用する際、マスターユニットとした1台にスレーブユニットを同期させて動作させます。マスターユニットは単体でコントロールパネルから、またはIR6 赤外線リモコンにより操作可能です。子機は全てスレーブモードに設定します。

注意: 全てのスレーブユニットはマスターユニットに繋ぐ前に、スレーブユニットに設定しておく必要があります。

スレーブユニットの設定

1. ディスプレイに「6-CH」、または「11CH」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使いDMX アドレスを「d1」に設定します。

マスターユニットへの接続

設定済みのスレーブユニットをマスターユニットに直列に接続していきます。

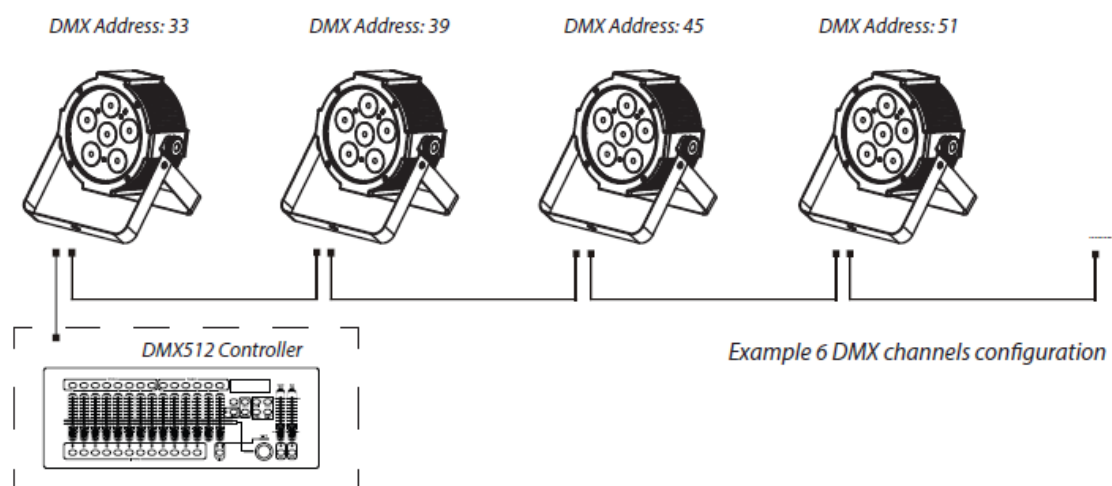
【 DMX モード 】

1. ディスプレイに「6-CH」、または「11CH」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して、任意のスタートアドレス(001-512)を設定します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

DMX コントローラーを使用して LiteParH6 をコントロールするためには、まず、最初の DMX スタートアドレスを決める必要があります。例えば、最初の DMX スタートアドレスを 33 に設定します。そうすると 2 台目以降のスタートアドレスが自動的に決まります。次の表に 6、11 チャンネルモードの例を示します。

DMX チャンネルモード	スタートアドレス	予約アドレス	2 台目のスタートアドレス	3 台目のスタートアドレス	4 台目のスタートアドレス
6	33	33-38	39	45	51
11	33	33-43	44	55	66

DMX チャンネルモード 6 の例



DMX チャート

6 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0-100%
2	000 - 255	緑 0-100%
3	000 - 255	青 0-100%
4	000 - 255	アンバー 0-100%
5	000 - 255	白 0-100%
6	000 - 255	UV 0-100%

11 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0-100%
2	000 - 255	緑 0-100%
3	000 - 255	青 0-100%
4	000 - 255	アンバー 0-100%
5	000 - 255	白 0-100%
6	000 - 255	UV 0-100%
7	000 - 015 016 - 255	カラー 機能無し カラーマクロ
8	000 - 015 016 - 255 000 - 255 000 - 010 011 - 255	ストロボ 機能無し ストロボ(遅い-速い) プログラムスピード(遅い-速い) サウンドアクティブモード オフ サウンド感度
9	000 - 031 032 - 063 064 - 095 096 - 27 128 - 159	プログラム 機能無し 0-100% 100%-0 100%-0-100% カラーフェード

	160 - 191 192 - 223 224 - 255	6 カラースナップ 63 カラースナップ サウンドコントロール
10	000 - 255	ディマー 0-100%
11	000-051	ディスプレイから設定した値
	052-101	ディマーカーブ・オフ
	102-152	ディマースピード 1(速い)
	153-203	ディマースピード 2(中程度)
	204-255	ディマースピード 3(遅い)

IR6 赤外線リモコンによるコントロール

【 IR6 赤外線リモコン 】

1. ディスプレイに「SET」と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して、「On」、「Off」を選択します。
4. 「ENTER」ボタンを押します。

【 オートモード 】

1. 「AUTO」ボタンを押します。
2. 「+」「-」ボタンを使い「P1」から「P4」までの任意のプログラムを選択します。
3. 「SPEED」ボタンを押します。
4. 「%」ボタンを押します。
5. 「+」「-」ボタンを使いプログラムスピードを選択します。
6. 「FADE」ボタンを使いオートプログラムをフェードアウトします。

【 サウンドアクティブ・モード 】

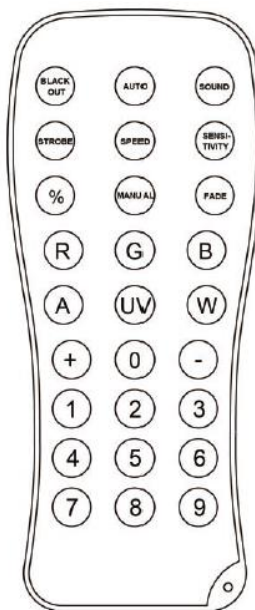
1. 「SOUND」ボタンを押します。
2. 「+」「-」ボタンを使い「Snd1」、または「Snd2」を選択します。
3. 「SENSITIVITY」ボタンを押します。
4. 「%」ボタンを押します。
5. 「+」「-」ボタンを使いサウンド感度を選択します。

【 マニュアルカラー・モード 】

1. 「MANUAL」ボタンを押します。
2. 「0」-「9」ボタンを使い、変更する色を選択します。
3. 「MANUAL」ボタンを押します。
4. 「R」「G」「B」「A」「W」「UV」ボタンのいずれかを押して、「+」「-」ボタンを使い、色の調整をします。

【 ストロボ 】

1. 「STROBE」ボタンを押します。
2. 「+」「-」ボタンを使いストロボの周期を設定します。

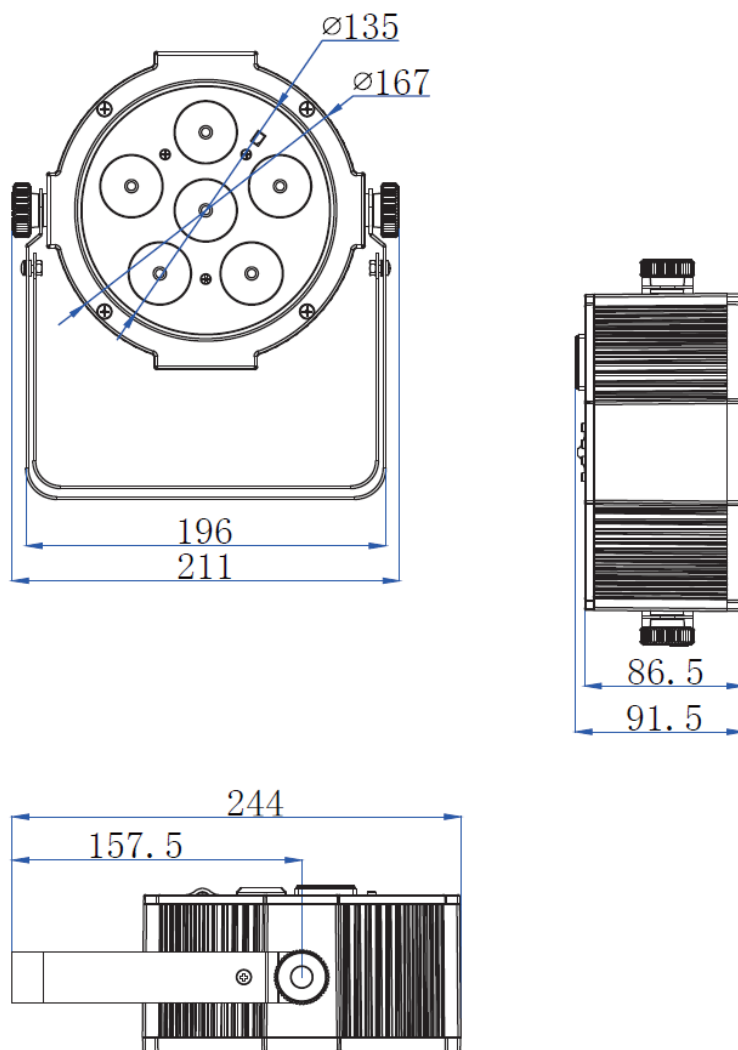


【 ブラックアウト 】

1. 「BLACKOUT」ボタンを押して灯体をブラックアウトします。
2. 「BLACKOUT」ボタンをもう一度押すとブラックアウトを解除します。

注意: リモコンが反応しない場合、「BLACKOUT」ボタンを押してブラックアウトモードを解除してみてください。

資料



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	・電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。 ・ディマーが絞られていないか確認してください。
暗い	・レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヒューズが切れていないか確認してください。
DMX で動作しない	・ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

